

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 実施日 2021年9月8日(水) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
OB92 8	曜日指定 micro BCR-ABL1 mRNA定性 8C128-9961-019-866 8C128-9961-046-866	血液 7.0 (EDTA-2Na 加)	PN7 (A)	冷蔵 (1日)	6~9	2100 ※2	RT-PCR	キメラmRNAを 検出せず	重凍 裏面を参 照くださ い £ & J
		骨髄液 1.0	H00 (H)						

※2：遺伝子関連・染色体検査判断料

留意事項

造血器腫瘍遺伝子検査のご提出について検体は採取後、当日中にご提出ください。



● micro BCR-ABL1 mRNA定性

慢性骨髄性白血病（CML）では9番染色体と22番染色体の転座によりフィラデルフィア染色体（Ph染色体）が生じ、*BCR-ABL1*キメラ遺伝子が形成されます。*BCR-ABL1*キメラ遺伝子は*BCR*遺伝子の切断点の違いによりMajor（M）、minor（m）、micro（μ）と呼ばれる*BCR-ABL1*遺伝子が存在します。

本項目は、化学療法、骨髄移植等による治療効果のモニタリング・評価に有用な検査です。

▼疾患との関連

Ph転座型白血病
（CML、急性リンパ性白血病（ALL））

▼関連する主な検査項目

Major BCR-ABL1 mRNA定性
minor BCR-ABL1 mRNA定性
白血病キメラスクリーニング（定量）
BCR-ABL1 t(9;22)転座
末梢血好中球 BCR-ABL1 t(9;22)転座

▼検査要項

検査項目名	曜日指定 micro BCR-ABL1 mRNA定性	
項目コード	OB92 8	
検体量	血液（EDTA-2Na加） 7.0 mL	骨髄液 1.0 mL
容器	PN7（A）	H00（H）
保存方法	必ず冷蔵保存してください	
所要日数	6～9日	
検査方法	RT-PCR	
基準値	キメラmRNAを検出せず	
報告範囲（単位）	設定なし（なし）	
検査実施料	2100点 （「D006-2」造血器腫瘍遺伝子検査）	
判断料	100点（遺伝子関連・染色体検査判断料）	
備考	重凍 凍結保存は避けてください。受託可能日は月～金曜日です。 検体採取後、速やかにご提出ください。他項目との重複依頼は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	

£ &1

留意事項

造血器腫瘍遺伝子検査のご提出について検体は採取後、当日中にご提出ください。

- ① 「悪性腫瘍遺伝子検査」、「造血器腫瘍遺伝子検査」、「免疫関連遺伝子再構成」、「FLT3遺伝子検査」又は「JAK2遺伝子検査」のうちいずれかを同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。
- ② 月1回を限度として算定できる。
- ③ 保険請求上の名称は「造血器腫瘍遺伝子検査」です。

●参考文献

Kawasaki ES, et al : Proc Natl Acad Sci USA 85 (15) : 5698～5702, 1988（検査方法参考文献）
Yong-Qing Tong, et al : Leukemia Research 69 : 47～53, 2018.（臨床的意義参考文献）